

各位
プレスリリース

2018年10月吉日
アスタファーマシューティカルズ株式会社

第61回日本脳循環代謝学会学術集会において学会発表を行いました

アスタファーマシューティカルズ株式会社(本社:富山県)は下記学会において、脳卒中に対する有用性が見いだされたことから、前臨床試験結果の発表を行いました。

第61回日本脳循環代謝学会学術集会

【日時】2018年10月19-20日

【会場】いわて県民情報交流センター (アイーナ)

【発表内容】ラット一過性脳虚血再灌流障害に対するアスタキサンチン誘導体 FAX-051T の効果

第61回日本脳循環代謝学会学術集会 HP

URL: <http://brain2018.umin.jp/index.html>

以上

【アスタファーマシューティカルズ株式会社について】

私たちアスタファーマシューティカルズ株式会社は、アスタキサンチンが生活習慣病をはじめとする様々な疾患に有効であることに着眼し、医薬品開発を行っております。我々は、親油性であるアスタキサンチンに化学的修飾を施すことにより、水溶化することに成功し、アスタキサンチン利用の可能性を広げております。アスタファーマシューティカルズ株式会社は「新薬を待つ世界中の人々に健康と幸せを届けること」を目標に、今までのアスタキサンチンの研究成果を土台として、新たに創製した新規化合物の開発を行い、日々邁進しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

アスタファーマシューティカルズ株式会社

PR 担当: 森泉 聖孝

電話: 076-461-3068

メール: moriizumi@astapharma.co.jp